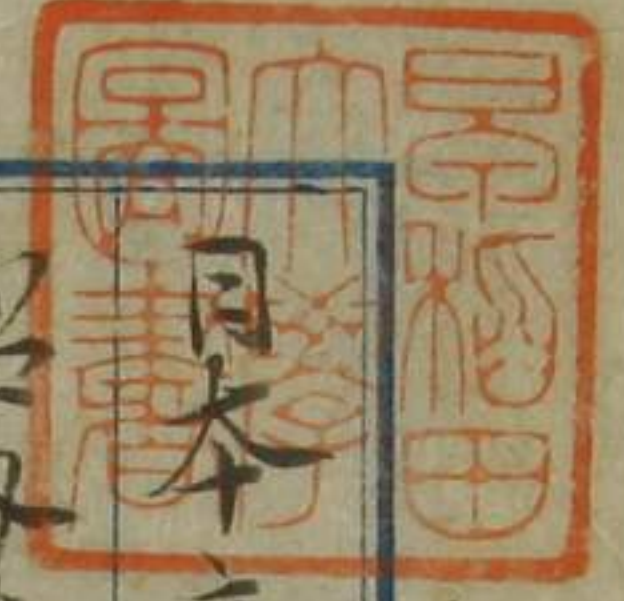


414
A 3970



日本帝國母毛織物之製造一昨を達
るを
招致する大切の事考思ひ志か
後日、驗知を幾何の利あるいま計る
ざる極なり是を成就せざるは能
に注意すべ
き多し子落ちく洋事一耐忍一
事働
且知識を用ひされいなる也
お其知識は只制衣 所
附属の事
家屋を都合うた事
憶なる品を不直

大正十一年四月
侯爵郵寄

2731



買入之機械を撰んで租方羊毛の出方を
適當するを要す

高買取りの功者機械の取扱に別あるものを
雇ひ前位に廉くを都て保証める事

是が多分の注意を備を要する事なるもの
なすべし出来る所からせざる事あるにそ務むる
と給料を拂ふたうハ之を事をも受る約束を
なする

若日本政府并國人の是を共尔——是を助を
我朋友中其事を擔當するものあり
我朋友の羊毛織物の機械十分の利益ある
業として毎六時間働はるるに法方より
追々注文あるハ為るに機関補給の製造運
達増をたむる事あり
若朋友等アメリカカよりたは仕事をやめる
ことあり出後收納を為るに利益を見限ら

と云ふに方々に迄迄の羊毛製衣造所をあらざる
國の新規の毛を販運するにやめむるべき事
たるに懐、資金を失ひざる目的を要す
日本は羊毛織製衣所を開き、我々の近き日本
毛織物のものを輸入し、一多に買多るもの及び對
なり

斯なる小に我々の欧西維巴製衣造所をあらざるに其
製衣造をやめ、局をあらはして、以後日本を産する

製衣造所より日本に市場を、取引するた事を
造り、賣出輸入をせざる事、種々あり、各
標合を過り、過り、過り、成就をぬるなり、夫れ
我朋友の前件より高藤に付たる多、其受合
求るに、其の最初、其事業に成就をぬるらん
事を求るなり

亦日本政府の教子人を、用ゆる製衣造所を
設るに、其の爲に、日本に、羊毛を、求るに

至るべき尤多きざるその速に採取るべし
ヶ換ふなきことハ沿岸外國へ輸出志ある
毛織物へ代償若し羊毛を日本人より買
入るべきハ右に金に他國へ出さざれば日本人
年より留るる也

亦羊毛を造り出さため毎牧場を并ばま
多ふし羊肉せり得るなり進んで盛ん
なり多ふし羊毛を得るべきハ他

機械、職業を以て進歩せよ日本
政府并人民に富饒にむく基なる也
日本に朋友と日用の物品を皆外國より仰
ぎをまたは自國にて製する事を望むなり
此等ニ付日本に政治学者大抵の目的に
まざるハ今日日本政府并人民ハ外國に輸
入品を仰ぎる概にまざるハ何なる爲に歟
考慮し而輸入品を下し落させ輸出品を

昇降をせざるは如何し事然るは復、預日
若素正を為し、当今日日本人、外國人、化員
賊を告はする、安んじはなり

併此事業を家子とするは種、在るは、
本年、甲子、政府よりたふるは、水車を
運ぶの適當、場所を二十五ヶ年、間、無税
たる貸渡せしむる事を要し、亦政府より、諸事
保護を受命を要し、亦此職業上、關係し

人民、軍事を免る、特命を要し、亦租税、
免許を要し、亦輸出入税、免料を要し、
政府より、二十五ヶ年、間、海陸軍製、并、フ、ラ、ニ、ニ、
至るまで、此製、生、所、高、買、上、を、要、し、亦、代、料、に
他、之、場所、同、價、なるは、

此製、生、所、追、盛、なきは、男女、小、兒、各、子、人、宛
使、ふ、り、た、る、は、一、然、し、て、會、社、り、た、箇、に
給、料、を、拂、給、は、是、ハ、先、二、五、ヶ、年、の、約、束、を

たし政府の其約束を保護するを要するは
職人の習ぬためなり

本件は製造所并附属の物件に属するもの
二十五五年以後は日本政府の領土に属し或ハ
其時直に別な約束をたすべしとあるは
會社の日本政府の保護を以て立るべきもの
二十五五年の間は國權の製造所を他之日本人
進出を許さざるを要す

同條のそののであるといふは最初は會社の損耗を
なすを恐るなり

亦他之日本人最初は會社種々の子殺を
終らざる後同極の事をなすを甚念あるは
亦我會社に仕仕帖を見取掛るを
考慮するなり

我會社に始多分の資金を入るものなきハ
右應に利益を得んや亦求む事ハ也

亦日本政府亦貴族金元あり入社を以て
理升たせし加入したまふ為に左を以て
支多第十分之五の廣也制不造を至るべし
若此約束出来たせば我朋友を家業を
アメリカより日本に移す為にたすむに
家屋や袖工場を建てる色こそ制衣造出
来るも時間を費を省く為に亦日本
職人の修修場を商賣に其土に作るに

又家屋亦速機關を以て一日日本に盡
を即ち為しアメリカに上達したる職人を
日本へ運ぶ来る為に建物を来るに直に
機算を据附て制衣造を取替る事ありある
為し
直に約束に其子殺す速に了るを要する
是は何程多量に彼等が年之間に費する
思ふ事あり又之を初年羊毛を外國に

輸入ノ又職人を教ふる時日を費はる
取速に決新ありん事を希なり

右社長

ジヨジイライス